

平成26年4月8日  
セプターカウンシル

## セプターカウンシル総会第6回会合の開催について

重要インフラの情報セキュリティ対策の向上を図るため、重要インフラ各分野のセプターが連携して情報共有を行うセプターカウンシルの総会第6回会合を開催しました。

セプターカウンシルの新旧議長団の交代、入会を希望するセプター、2013年度の活動報告概要及び2014年度の活動計画概要は、以下の通りです。

### 新旧議長団の交代について

これまでセプターカウンシル総会議長を務めた武山 芳夫氏（生命保険 CEPTOAR 代表）並びに副議長を務めた須貝 俊司氏（自治体 CEPTOAR 代表）が退任し、新たに議長に荘司 敏博氏（航空分野における CEPTOAR 代表）、副議長に尾崎 勝氏（水道 CEPTOAR 代表）を選出した。

### 入会を希望するセプターについて

セプターカウンシルへの入会を希望していた化学 CEPTOAR、クレジット CEPTOAR 及び石油 CEPTOAR の入会が、総会の総意により認められました。

### 2013年度の活動報告概要について

#### 1. 活動概要

設置要綱「2.活動」に基づき、幹事会及びワーキンググループにおいて以下の活動に取り組んだ。

- (1) 分野横断的な情報共有の推進を図るために、IT障害の未然防止の観点から相互理解及びベストプラクティス等具体的な事例の情報共有に取り組んだ。
  - 情報セキュリティ対策の強化に資する情報収集に取り組むとともに、ベストプラクティスの事例紹介等により、情報共有の拡充を図った。
  - 各セプターでの活動状況やセキュリティ対策への取り組み体制、ITの利用状況の情報共有を行い、相互理解の促進を図った。
- (2) 重要インフラのIT障害の未然防止等のため、重要インフラ事業者等に密接に関連する情報を、内閣官房情報セキュリティセンター等より重要インフラ事業者等へ提供する体制の調整及び管理に取り組んだ。

- WG等の各種活動を通じ、セキュリティ対策の向上に向けた情報を提供する体制や受信者限定を確保することが必要とされる機微な情報を共有するための体制・仕組み、インシデント発生時等の緊急時における情報共有体制について、WGで検討を行った。

(3) 分野横断的な共通課題の発見及び共通認識の醸成に、各セプター及び内閣官房情報セキュリティセンターが連携して取り組んだ。

- 各セプターにおける情報セキュリティへの意識向上と対策強化に資することを目的に、環境変化に迅速に対応すべく関係機関との意見交換等を行った。
- カウンシルの場を利用して分野間で注意喚起展開や互助活動を実施した。
- NISCが推進する重要インフラ事業者における情報セキュリティ対策が、より実態に即し今後の環境変化に適応した対策となることを目的に、重要インフラ事業者に対して新たな技術の状況調査に協力した。

## 2. 幹事会の活動

カウンシルの総合的な企画調整・運営を担い、カウンシル全体としての活動を検討するとともに、重要インフラ事業者のセキュリティ対策の向上に向けた情報共有体制について検討を行った。

- 延べ6回の会合を開催した。
- 毎回、出席者（各分野の幹事、オブザーバ、所管省庁、事務局）の間で、直近の活動等のトピックに関する情報交換を実施し、事業継続の上で重要なステークホルダーの動向を把握した。
- セプターカウンシルの取組の一環として、各セプターがNISC主催の分野横断的演習へ参加した。
- 「サイバー攻撃対応力向上の手引き」に関して修正要否を検討し、次年度に見直すこととした。

## 3. 情報収集WGの活動

参加セプター間の知見の共有を図ることを目的に、情報セキュリティ対策に係る政府・関係機関の動向や参考となる先駆的な活動等に関する情報収集を行った。

- 延べ4回の電子メール会合を含む会合を開催した。
- セプターカウンシルワークショップを開催し、政府・関係機関による情報セキュリティ対策の動向に関する基調講演及び演習形式のワークショップを通じて、重要インフラ事業者間の情報共有、情報交換の促進を図った。

## 4. 相互理解WGの活動

セプター・重要インフラ事業者間の相互理解の促進や信頼関係の深化を図ることを目的に、各セプターでの活動状況やセキュリティ対策への取組体制、ITの利用

状況等の情報共有を行った。

- 延べ3回の会合を開催した。
- 各セプターにおけるIT活用の現場や情報共有の取り組み等について、相互訪問し現場担当者を交え意見交換を実施した。

#### 5. 情報共有に関する検討推進WGの活動

セプターカウンシル構成員にとってより有益な情報を提供できることを目的に、さらに改善すべき点について検討を行うとともに、情報セキュリティ対策上有益な他の情報について、情報共有に当たっての課題を整理しながら更なる情報共有の進展・充実を図った。

- 延べ6回の会合を開催した。
- カウンシルの場で実施する分野間での情報共有活動について議論を行った。
- HPレスポンス観測トライアルを引き続き運用し、参加者数の増加に努めるとともに、共有すべき情報の種類及び共有手段等について検討を行った。
- 「セプターカウンシルにおける標的型攻撃に関する情報共有体制(C-TAP)」を引き続き運用し、参加者数の増加に努めるとともに、他の情報共有体制と連携し、情報共有を行った。
- 上記以外に参加メンバーに有益な共有情報を調査し、情報共有を行うとともに共有に当たっての課題等について検討を行った。

#### 6. カウンシル活動を継続・発展させるためのその他の活動

カウンシルの広報活動やセキュリティ技術動向等に関する情報共有を推進するとともに、重要インフラのすべての分野が本カウンシルの構成員として加われるよう、働きかけを行った。

- 総会出席者を対象にした有識者による講演会を実施した。
- 重要インフラ分野に加入を予定している事業団体に対して、セプターの設立に向けた準備の支援を行った。

## 2014年度の活動計画概要について

#### 1. 設置要綱「2.活動」に記載した活動

分野横断的な情報共有の推進を図るために、IT障害の未然防止の観点から相互理解及びベストプラクティス等具体的な事例の情報共有のため、次の施策に自主的に取り組む。

##### (1)「情報共有体制の強化」に関する施策への取組

- セプターカウンシルで構築した情報共有の体制・仕組みを運用しつつ、新たな共有情報及びその共有方法の整理に取り組む。

- 「サイバー攻撃対応力向上の手引き」について改訂を行う等、セプターカウンシルの検討成果を適切に維持管理する。
- ベストプラクティス等の事例紹介により、情報共有の拡充を図る。また、各セプターでの活動状況やセキュリティ対策への取り組み体制、IT の利用状況等の情報共有を行い、相互理解の促進を図る。
- 各セプターにおける情報セキュリティへの意識向上に資することを目的に、環境変化に迅速に対応すべく関係機関やオブザーバ機関等との意見交換等を行う。
- セキュリティ技術動向や海外動向等、情報セキュリティ対策の強化に資する情報の収集及び知見の共有等に取り組む。

(2) 「障害対応体制の強化」に関する施策への取組

- 必要に応じて、分野横断的演習（内閣官房情報セキュリティセンター主催）などの機会を活用して、情報共有体制の検証を実施する。

2. カウンシル活動を継続・発展させるためのその他の活動

重要インフラの情報セキュリティ対策に係る第3次行動計画に基づき、情報共有を基本として、一層の能力向上をめざした運営に関する継続的改善に取り組む。

- セプター間の情報共有の一層の充実等、重要インフラ事業者等の活動の更なる活性化を促進するための活動を企画・立案し、実施する。
- 報告会等の開催等セプターカウンシル全体としての活動を実施する。
- 重要インフラの全ての分野から本カウンシルの構成員として加われるよう、引き続き働きかけを行う。
- その他セプターカウンシルの目的を達成するために幹事会が必要と認める事項を実施する。

【お問い合わせ先】

セプターカウンシル事務局

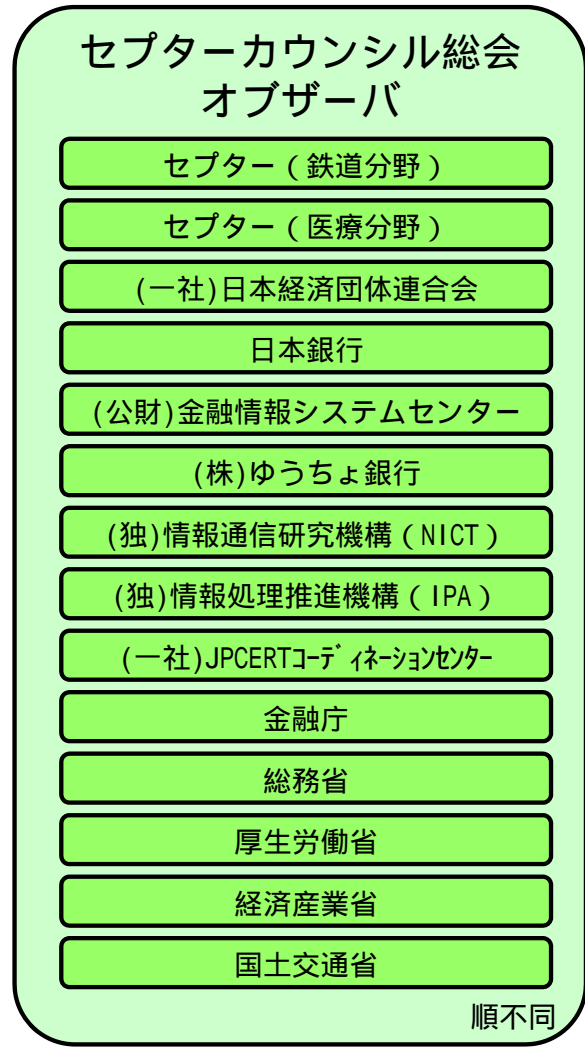
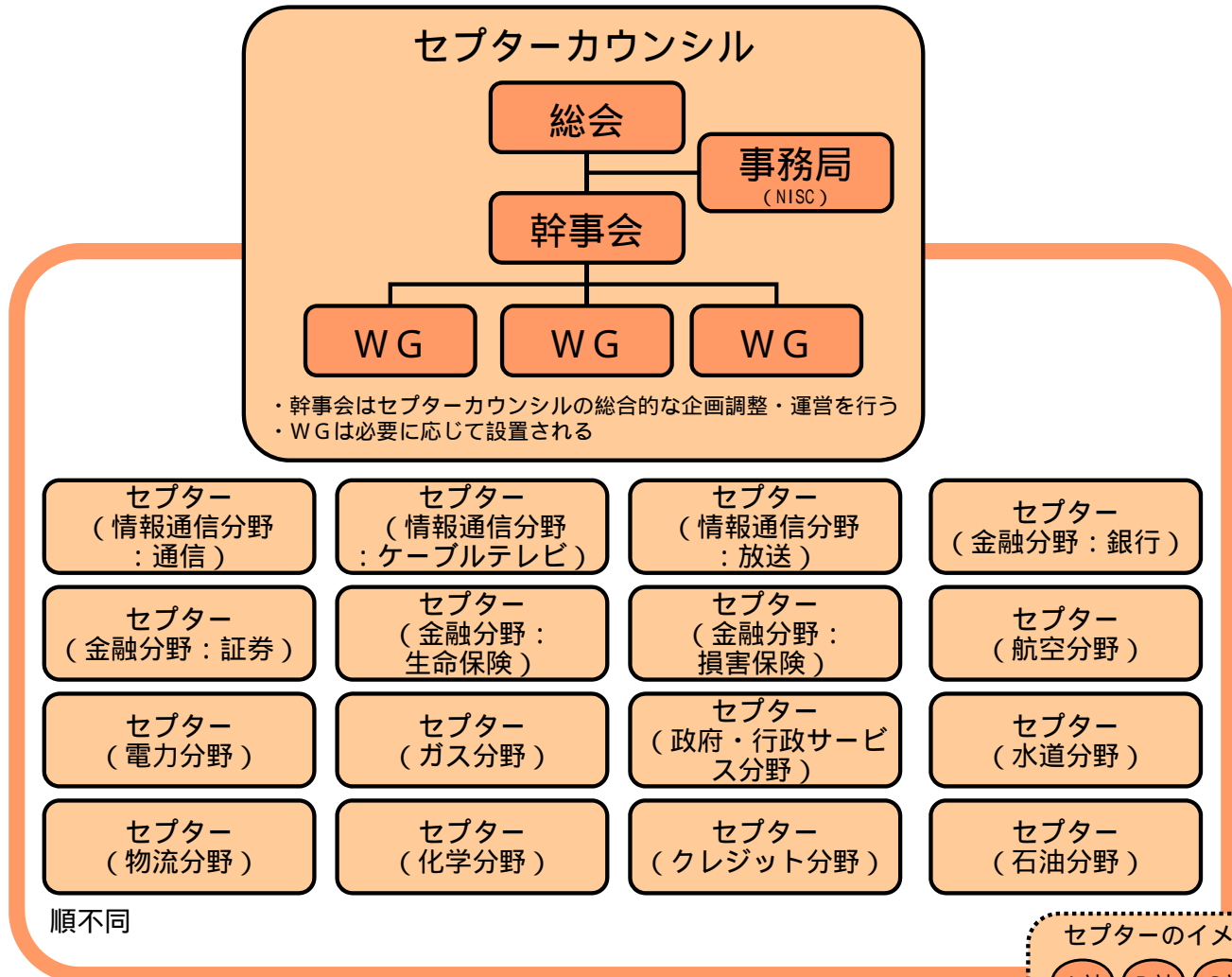
電話：03-3581-3957

メール：CEPTOAR-Council@cas.go.jp

セプターカウンシルへの問い合わせはセプターカウンシル事務局までお願いします。

各セプターでは対応をいたしかねますので、御注意ください。

# セプターカウンシルの概要



- ・2009年2月26日に創設。
- ・2012年4月12日に開催された総会(第4回)より、ケーブルテレビCEPTOAR、ゆうちょ銀行、情報通信研究機構、情報処理推進機構、JPCERTコーディネーションセンターがオブザーバとして加盟。
- ・2013年4月9日に開催された総会(第5回)より、ケーブルテレビCEPTOARが正式に参加。
- ・2014年4月8日に開催された総会(第6回)より、化学CEPTOAR、クレジットCEPTOAR及び石油CEPTOARが正式に参加。

# セプターカウンシルを構成するセプターの代表者一覧

(2014年4月8日現在)

セプター名		所属	氏名
情報通信	T-CEPTOAR	一般財団法人日本データ通信協会 テレコム・アイザック推進会議 会長	飯塚 久夫
	ケーブルテレビCEPTOAR	一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 理事・事務局長	水野 善隆
	放送CEPTOAR	一般社団法人日本民間放送連盟 事務局長	青木 隆典
金融	銀行等CEPTOAR	一般社団法人全国銀行協会 事務委員長	谷崎 勝教 (株式会社三井住友銀行 常務執行役員)
	証券CEPTOAR	日本証券業協会 専務理事	蟹江 洋司
	生命保険CEPTOAR	一般社団法人生命保険協会 情報システム委員長	武山 芳夫 (第一生命保険株式会社 常務執行役員)
	損害保険CEPTOAR	一般社団法人日本損害保険協会 理事・総合企画部長	鈴木 毅
航空分野におけるCEPTOAR		定期航空協会 IT専門委員代表	荘司 敏博 (日本航空株式会社 IT企画部副部長)
電力CEPTOAR		電気事業連合会 理事・事務局長	月山 将
GAS CEPTOAR		一般社団法人日本ガス協会 副事務局長	富田 鏡二
自治体CEPTOAR		地方公共団体情報システム機構 情報化支援戦略部 部長	福浦 裕介
水道CEPTOAR		公益社団法人日本水道協会 理事長	尾崎 勝
物流CEPTOAR		一般社団法人日本物流団体連合会 業務部部長	磯貝 俊夫
化学CEPTOAR		石油化学工業協会 総務部長	望月 孔昇
クレジットCEPTOAR		一般社団法人日本クレジット協会 理事・事務局長	由井 敬
石油CEPTOAR		石油連盟 常務理事	畑 伸夫

# セプターの概要

(2014年4月8日現在)

セプター名		事務局	構成員数(2014年3月末現在)
情報通信	T-CEPTOAR	一般財団法人日本データ通信協会 テレコム・アイザック推進会議	28社・団体
	ケーブルテレビCEPTOAR	一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟	252社
	放送CEPTOAR	一般社団法人日本民間放送連盟	194社・団体
金融	銀行等CEPTOAR	一般社団法人全国銀行協会	1,411社
	証券CEPTOAR	日本証券業協会	251社、7機関
	生命保険CEPTOAR	一般社団法人生命保険協会	43社
	損害保険CEPTOAR	一般社団法人日本損害保険協会	30社(含むオブザーバ3社)
航空分野におけるCEPTOAR		国土交通省 航空局安全企画課	2グループ、3機関
電力CEPTOAR		電気事業連合会	12社、2機関
GAS CEPTOAR		一般社団法人日本ガス協会	10社
自治体CEPTOAR		地方公共団体情報システム機構	47都道府県、1,742市町村区
水道CEPTOAR		公益社団法人日本水道協会	8水道事業者
物流CEPTOAR		一般社団法人日本物流団体連合会	16社、6団体
化学CEPTOAR		石油化学工業協会	(調整中)
クレジットCEPTOAR		一般社団法人日本クレジット協会	(調整中)
石油CEPTOAR		石油連盟	(調整中)
鉄道CEPTOAR		国土交通省 鉄道局総務課危機管理室	22社、1団体、1機関
医療CEPTOAR		厚生労働省 医政局研究開発振興課医療技術情報推進室	1グループ、2機関

オブザーバとして参加